

# 環境たまき

vol. 116



ゼロカーボン動画コンテスト表彰式 集合写真  
(詳細は4ページへ!)



★「信州リサイクル製品」の普及拡大にご協力ください

★信州エコポスターコンクール2025  
受賞作品の展覧会&表彰式をはじめ開催

★信州環境カレッジ事業  
「ゼロカーボン動画コンテスト」受賞作品が決定

## 「信州リサイクル製品」の普及拡大にご協力ください

信州リサイクル製品は、県内で発生した循環資源（廃棄物等）を利用し、県内の事業所で製造加工され、品質や安全性などの基準を満たしたリサイクル製品です。

令和7年3月に1製品（1事業者）が新たに認定され、78製品になりました。

現在、再生路盤材28製品、コンクリート二次製品34製品をはじめ、「信州リサイクル製品認定評価基準」を満たした製品を認定しています。

リサイクル製品を利用することにより、環境への負荷を減らすことができますので、循環型社会の形成に向け、信州リサイクル製品の普及拡大にご協力ください。

なお、認定申請は、随時受け付けていますので、下記の事務局までお気軽にお問い合わせください。

認定後は、県機関による率先利用、利用実績の公表、HPを活用した県民・事業者・市町村に対する広報・PR活動の実施などのメリットが受けられます。

### 【信州リサイクル製品認定制度】

<http://www.pref.nagano.lg.jp/haikibut/kurashi/recycling/shigen/ninte/index.html>

### 【問い合わせ先】

信州リサイクル製品普及拡大協議会事務局（長野県環境部 資源循環推進課 資源化推進係）

TEL：026-235-7181 E-mail：junkan@pref.nagano.lg.jp



信州リサイクル認定製品

# 信州エコポスターコンクール 2025 受賞作品の展覧会&表彰式をはじめ開催



1月29日（木）から2月3日（火）までの6日間、長野県立美術館を会場に信州エコポスターコンクール2025の展覧会、そして1月31日（土）には受賞者やご家族を招待しての表彰式を開催しました。展覧会も表彰式も今回が初めての開催です。



このコンクールは、長野県、abn長野朝日放送と信州豊かな環境づくり県民会議が連携して開催しており、今年で5回目の開催でした。

ポスターの制作を通して、環境について考え、感じたことを自分の言葉と絵で表現することを大切にしています。



## 絵を通して伝える、未来へのメッセージ

静かな美術館の空間には、子どもたちが「地球のこと」「自然のこと」を自分なりに考え、描いた37点のポスター。

会場には、色とりどりの作品とともに、まっすぐな想いがずらりと並びました。

「きれいな川や海を守りたい」

「動物たちと共に生きたい」

「この自然を、未来につなぎたい」

一枚一枚の作品から、そんな声が聞こえてくるようでした。



## 表彰式は、少しドキドキ、でもあたたかく

1月31日（土）に行われた表彰式では、主催者である長野県の小林真人（こばやしさと）環境部長、abn長野朝日放送の岩田淳（いわたじゅん）代表取締役社長からのあいさつに続き、小学生低学年の部・小学生高学年の部・中学生の部の各部門受賞者へ賞状の授与及び副賞の贈呈が行われました。



小林環境部長（長野県）



表彰式の様子



岩田代表取締役社長（abn）



賞状の授与



最優秀賞受賞者へのインタビュー



ヤポンスキーこばやし画伯

各部門で最優秀賞を受賞した3名には、本コンクールの審査員で画家・芸人として活躍するヤポンスキーこばやし画伯さんと abn 長野朝日放送の上室夏鈴アナウンサーからのインタビューがありました。

少し緊張しながら、受賞した感想や作品に込めた思いを語る姿に、会場は自然とやさしい拍手に包まれました。

その後、長野県 PR キャラクターのアルクマと abn 公式キャラクターのリンゴ丸が、受賞者をお祝いするために駆けつけ、記念撮影。子どもたちとキャラクターたちが一緒に笑顔で写真を撮る姿が、会場の雰囲気をさらに温かく華やかに彩りました。



小学生低学年の部受賞者



小学生高学年の部受賞者



中学生の部受賞者

## 見る・知る・感じる、アート×環境

展覧会では、受賞作品 37 点の展示のほか、デジタル地球儀「スフィア」や、信州環境カレッジ事業「ゼロカーボン動画コンテスト」で受賞した動画作品も放映。(動画コンテストは次のページで)

アートを楽しみながら、環境について考える。長野県立美術館ならではの、ちょっと知的で贅沢な時間が流れていました。

期間中には、225 名にご来場いただき作品の前で足を止め、じっくり見入る姿が多く見られました。



### 子どもたちの作品、ぜひご覧ください

受賞作品は、長野県公式ホームページでもご覧いただけます。

子どもたちが描いた「未来へのメッセージ」、ぜひ感じてみてください。

<https://www.pref.nagano.lg.jp/kankyo/kurashi/kankyo/hozen/poster/kekka.html>



# 「ゼロカーボン動画コンテスト」受賞作品が決定



ゼロカーボンに対する理解を深め、行動変容につなげることを目的に「ゼロカーボン動画コンテスト」が開催されました。県内から45作品もの応募があり、審査の結果、長野県知事賞をはじめとする11作品が受賞作品として選定されました。

本コンテストには、県内のスポーツチームの皆様や県広報パートナー「ナガノノ」さんにもご協力いただき、募集も発信も大いに盛り上げていただきました。

## 【募集概要】

**募集テーマ** 省エネルギー、再生可能エネルギー、食品ロス削減、サステナブルファッション、有機農業、里山再生、生物多様性保全等のゼロカーボンにつながる取組

**応募資格** 長野県内在住の方（個人、グループ問わず）

**応募数** 45作品

## 【表彰式の様子】

令和7年12月13日（土）、長野市生涯学習センターにおいて表彰式が開催されました。

受賞者の皆様をはじめ、審査員、協賛企業、県内スポーツチームの代表者が一堂に会し、表彰式は和やかな雰囲気の中で執り行われました。

賞状授与の後には受賞作品を全員で鑑賞し、受賞者からの応募のきっかけや制作への思いをお聞きました。

「このコンテストをきっかけにゼロカーボンについて知ることができた」

「日常生活で少し意識するだけでも、環境にやさしい行動ができると気づいた」

といったお話しがあり、動画制作そのものが学びと行動につながる機会となったことが伺えました。

長野県知事賞を受賞した【未来の「いのち」】は、審査員のナガノノさんのInstagramでも紹介され、ショート動画として2100回以上再生されています。（R8年3月3日時点）



## 【ギャラリー】

柳澤環境政策課長（左）  
長野県知事賞  
合同会社MOUSE 岡田さん（右）



（株）松山山雅  
小澤代表取締役社長（左）  
松山山雅FC賞  
蒼さん（右）



（株）長野県民球団  
竹内代表取締役社長（左）  
信濃グランセローズ賞  
飯田市立丸山小3年3組  
チームはかせ（右）



集合写真



司会とのやりとりの様子



ナガノノさんの投稿は  
こちらから▼



発行日／令和8年3月13日

発行／信州豊かな環境づくり県民会議

事務局／長野県環境部 環境政策課

TEL／026-235-7169（直通）

URL／[https://www.pref.nagano.lg.jp/kankyo/kenminkaigi\\_tamaki.html](https://www.pref.nagano.lg.jp/kankyo/kenminkaigi_tamaki.html)



古紙配合率100%再生紙を使用しています



古紙配合率100%再生紙を使用しています。  
石油系溶剤を含まない植物油を使用しています。